

婚活後押しに 登録証を交付

県センター

県法人会連合会が運営する「えひめ結婚支援センター」は7日、婚活を後押しする企業・団体や個人の代表に2025年度の登録・認定証を交付した。

センターは未婚・晩婚化



県法人会連合会の大塚岩男会長(左)から登録証を受け取る代表者

17日午後、松山市堀之内

対策として県が08年に開設した。事業の協力者としてイベントを企画運営する「応援企業(団体)」と、婚活への参加を呼びかける「協賛企業(団体)」を登録しているほか、イベントや成立したカップルをフォローするボランティア推進員を認定している。今回の交付で登録・認定数(7日現在)はそれぞれ199、467、239になった。

松山市堀之内の県美術館講堂であった交付式では、同連合会の大塚岩男会長が「センターが結婚を希望する人の背中を押す存在になれるよう精いっぱい努めていく。皆さんには引き続き支援願いたい」とあいさつ。代表して応援企業(団体)の川上地区公民館(八幡浜市)の楠理恵さんに登録証を交付した。

センターの公式ホームページ

17日体験できる恋愛観断や24年度から始まった結婚支援連携推進員の活動を紹介。寄井真一郎弁護士(しなま法律事務所)による個人情報に関する研修や、婚活についてのトークセッションなどもあった。センターによると、24年度のイベント開催は122

回を予定。開設から25年2月未までの累計で1602組の成婚報告があった。

(尾崎麻貴)

愛媛新聞 2025年3月8日(土) 掲載記事

許可番号:d202500319-01